

エリアウェブ

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ
TEL 0553-20-2731
FAX 0553-20-2733



合わせよう 顔と顔 ～ 子どもたちの健やかな成長のために ～

峡東教育事務所長 加賀美 公人

木々の緑も鮮やかに、風薫る季節となりました。窓の外に目をやると、遠くに見える富士山と、庁舎のシンボルであるケヤキの葉の緑が、目に優しく、いつもと変わらぬ安らぎを与えてくれています。皆様方には日頃より峡東教育事務所の業務に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。また、今年度もこうして「エリアウェブ」を発刊できますことを喜びに感じるとともに、峡東地域の関係機関の皆様方が、相互に連携を深めていくための一助となることを切に願い、引き続きのご愛読をお願い申し上げます。

冒頭から私の経験談で恐縮ですが、かつて勤務した学校で生徒指導を担当していた時に、当時の学校長から授業参観日の駐車場係を任せられました。はじめは、旗を振りながら車を誘導し、車から降りてきた保護者と挨拶を交わすというごく普通の光景でした。回を重ねるうちに、保護者とお子さんの顔が一致するようになり、やがて短い時間ですがお子さんのことで会話をするようになりました。そうして顔と顔を合わせ、つながっておくことで、相談事が生じたときには、心を割った話ができるようになりました。後で考えると、学校長のねらいだったようです。以来私は、授業参観日は、校庭で、玄関で、廊下で、保護者と顔を合わせ、たとえ短い時間でもお子さんのことで会話をし、日常からつながっておくことが、互いにとってとても大事だと感じ、こちらから積極的に声をかけることを心がけるようになりました。

この経験を機に、私は、様々な機会を捉えて顔と顔を合わせ、会話を通して心と心を通じ合わせておくことが、子どもたちの健やかな成長のために協同で行動することにつながると考えるようになりました。そして、たとえ小さな行動でも、積み重ねていくことが信頼関係の構築につながると信じるようになりました。

今年度の峡東教育事務所のスタッフは、常勤職員が11名、非常勤職員が5名の16名でスタートしました。管内3市の教育委員会をはじめ、小中学校48校、県立学校7校、幼稚園・保育園・保育所56ヶ所、その他児童クラブや児童館等と連携をとりながら事業を展開して参ります。次代を生きる子どもたちの望ましい成長のために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成、また、「グローバルに活躍する人材の育成」「生涯学習の推進」「スポーツや文化の振興」を、地域教育支援・学校教育をはじめとした全スタッフが一丸となり、各市、各学校、各関係機関、団体の皆様と顔を合わせ、連携を図りながら進めていく所存であります。本年度も、皆様方のご支援、ご協力をいただけますようよろしくお願い致します。

さて、5月1日から「令和」の時代に入りました。「平成」という時代は、日本にとって「戦争のない平和な時代」と称されます。私は、この度の改元にあたり、「令和」という時代も「戦争のない平和な時代」を当たり前にしたいと強く思いました。日本にとっても、世界の国や地域にとっても、そして、この峡東の地に育つ子どもたちにとっても、安全で安心な時代、平和な時代を築いていかなければと強く思いました。この思いを多くの方々と共有し、連携の根底に据えながら活動を展開していきたいと思ひます。

カラー版をご覧ください

『エリアウェブ』はカラー版を峡東教育事務所のホームページで掲載中です。右のQRコードをスマホのカメラから読み取り、ホームページを開いて下さい。是非ご覧ください。



エリアウェブ
ホームページ

ホームページアドレス

<https://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/chiiki/areaweb.html>

ご意見をお寄せください

◎『エリアウェブ』のご意見・ご感想・取材情報をスタッフ一同お待ちしております。右のQRコードをスマホのカメラから読み取り、メールでご連絡いただくか、表紙右上の連絡先にご連絡下さい。



E-mail アドレス

kyoiku-hym@pref.yamanashi.lg.jp

お問い合わせ

峡東教育事務所 地域教育推進事業について

【主な業務】

- ① 峡東地域教育推進連絡協議会の運営
- ② 保幼・小・中・高・特支・大学の連携推進
- ③ 子育て・連携・人権に関する講演会の開催
- ④ 異校種間授業参観や県立学校からの出前講義の推進
- ⑤ 地域教育情報誌「エリアウェーブ」の発行
- ⑥ 成人教育の推進（ことぶき勸学院他）
- ⑦ 青少年教育の推進（やまなし少年海洋道中他）

【スタッフ】

- 地域教育支援 那須 丈彦 ・ 深山 光也
昨年度までの活動を引き継ぎ、家庭・地域・学校の繋がりを大切にしたいと取り組んでいきたいと考えています。みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。
- SSW 工藤 弥生（臨床発達心理士）・ 森永 敦子
今年度も管内の児童・生徒の問題解決を支援するために、2名のSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）がサポートします。何かあったら一人で悩まず、お気軽に相談をしてください。

講演会の御案内 峡東地域教育推進連絡協議会 ※詳しいお問い合わせは峡東教育事務所まで

☆子育て講演会☆ テーマ：「子どもの心と脳の育ち～社会脳を育む～」

講師 相原正男 先生（山梨大学大学院総合研究部教授 小児科医）
 日時 令和元年7月11日（木曜日） 15：00～17：00
 場所 山梨市民会館

どなたでも参加できます。

近年、発達障害が医学、教育、福祉現場で増加していることが報告されてきております。その原因は明らかになっていませんが、医学的な診断基準の変化、教育・福祉支援体制の社会的整備、養育者の教育観が変化してきた点、子どもを育てにくい社会環境の変化等の複合要因が想定されています。発達障害が社会的に注目を集めてきた背景は、正常な知能でありながら内面的な能力障害をきたし、周囲の人達にその発達特性が気づかれないことにより社会的不利益を被るためと考えられます。発達障害は脳科学の進歩により社会脳（前頭葉）の機能障害であることが明らかになるにつれて、医学・教育・福祉領域における治療介入に有効な情報として、認知神経科学の成果は期待されてきております。

講演会では脳科学の知見に加え、山梨県で企画・推進されてきた地域療育と、今後計画されている心のケアに関わる事業を紹介いたします。

☆保幼小中連携セミナー☆

テーマ：怒りのコントロール「アンガーマネジメント」

講師 広瀬竜太 先生
 （山梨市立山梨北中教諭）
 日時 令和元年8月22日（木）15:00～17:00
 場所 甲州市民文化会館

☆人権のための講演会☆

テーマ：「児童虐待のケアと大人の関わり方」

講師 西澤 哲 先生
 （山梨県立大学人間福祉学部 学部長）
 日時 令和元年11月19日（火）15:00～17:00
 場所 いちのみや桃の里ふれあい文化館

生涯学習の推進に向けて

2月16日（土）甲州市民文化会館において甲州市生涯学習推進大会が開催されました。大会では、「歌会始の儀」に見事入選された石原義澄さん、加賀爪あみさんのご紹介や小中学生の意見発表、市民（各公民館）による童謡・叙情歌の合唱の披露などが行われました。また、2月23日（土）～24日（日）には山梨市民会館において山梨市生涯学習フェスティバルが開催されました。公民館の活動展示や音楽発表、タブレット教室、演劇体験教室など多彩なプログラムが用意され、多くの皆様に参加されていました。両イベントともに老若男女を問わず、元気に生き生きと活動する市民の方々の姿が見られ、峡東地域がさらなる活性化に向けて前進するパワーを感じました。

甲州市 山梨市



憲法って何だろう？

一宮南小

2月22日（金）一宮南小学校では、甲府合同法律事務所の加藤英輔弁護士をお招きし、5・6年生を対象に弁護士出前授業を行いました。加藤さんからの「憲法は誰が守るもの？守らないとどうなるの？」などの問いに対し、子どもたちはグループになって一生懸命考えを出し合いました。そして、「法律は国民が守るもので、憲法は法律をつくる国会が守るもの」という違いを知り、「法」を考える機会となりました。



自分だけ良ければそれでいいの？

玉宮小

2月26日（火）玉宮小学校において国際理解集會が行われました。講師には海外青年協力隊の一員として昨年10月までスリランカで支援活動をされていた理学療法士の穂坂ちひろ様をお迎えしました。全校児童28名に教員2名を加え、「世界がもし30人の村だったら」という設定で、世界の人口分布、男女比、年齢比などをグループ分けし、体感しながら学習しました。穂坂様は「まだ平等な世の中ではない。自分だけ良ければそれでいいのかな？」と国際社会を考える機会を与えてくれました。



地域の大人としゃべり場

境川小

皆さんの地域では、子どもたちが大人と話をする場がありますか？3月6日（水）境川小学校では、学校ボランティア（見守り、学習、読み聞かせ）で日頃お世話になっている皆様と6年生が会話を楽しみ、交流を深めました。大人1人に子ども2～3人のグループに分かれ、「食べ物」「思い出」「将来」の3つのテーマについて語り合いました。子どもたちは今と過去と未来の自分について素直に話し、時に真顔で、時に笑顔で大人の言葉に耳を傾けました。卒業を前に自分を見つめ直すひとときとなったのではないのでしょうか。



峡東地域県立学校の紹介

山梨県立産業技術短期大学校

幅広い専門知識や最新の技術を習得し、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた機械・電子産業や情報産業、観光産業で活躍できる未来のプロフェッショナルを育成します。

●設置学科紹介

生産技術科

(塩山キャンパス 都留キャンパス)

機械設計や精密加工など、ものづくりの基盤となる機械系分野で活躍できるエンジニアを育成します。

電子技術科

(塩山キャンパス 都留キャンパス)

人工知能やロボットと共存する近未来を支える電子工学分野で活躍できるエンジニアを育成します。

観光ビジネス科

(塩山キャンパス)

ホテルや旅行会社などの観光産業で活躍できるホスピタリティあふれる人材を育成します。

情報技術科

(塩山キャンパス)

業務アプリやWebアプリなどのソフトウェアの開発分野で活躍できるエンジニアを育成します。

●オープンキャンパス 各日とも午前10時～正午（7/25・7/28は授業を見学できます。）

塩山キャンパス 5/26(日)・7/25(木)・8/18(日)・12/1(日)
都留キャンパス 6/9(日)・7/28(日)

【お問い合わせ】教務学生課
TEL 0553-32-5201
E-mail kyomu@comm.yitc.ac.jp

山梨県立ろう学校

本校は、山梨県唯一の聴覚に障害のある幼児児童生徒の教育を行う特別支援学校です。大正11年市立山梨盲啞学校として開校し、昭和24年に現在の山梨県立ろう学校となりました。非常に歴史と伝統のある学校であり、今年で創立97年目を迎えました。当初の所在地は、甲府でしたが、現在は山梨市の笛吹川のほとりで、果樹園に囲まれた大変自然環境に恵まれた地にあります。

一人一人の子どもに応じた適切な教育と支援により、個人が自立し、他と協働しながら、豊かな人生を送るために必要な生きる力を培うことを目標にしています。そのために、自身の力を発揮し、自分が自分らしく生きる力と、物事にまわりの人とともに取り組む力を育成しています。



スクールカラー
ヴィヴィッドブルー

スクールマスコット

名前 **ゆっぴー**

"Young Outgoing People"
若くて、物おじしなない社会的な人

峡東地域で収穫できる「桃」を表現している

顔



校章



社会や世界で起こっていることを知り、強い脚で、困難にも負けず、一步一步、前進します。

本校の児童生徒も変化の激しい社会の中で生き抜くための力を身につけるために、主体的・対話的で深い学びを実現するための教育活動を行っています。

スクールカラー
ヴィヴィッドブルー

服

イニシャル

「ゆっぴー」「山梨県立ろう学校」

Y

山梨県立高等支援学校



桃花台学園

本校は、軽度の知的障害生徒を対象とした高等部のみの特別支援学校です。「挑戦 克己 自立 一日一日を大切に」の校訓のもと、職業教育の充実を図り、社会的自立を目指した教育活動に取り組んでおります。

産業技術科が設けられ、その中に食品加工コース・農業生産コース・環境メンテナンスコースがあります。

食品加工コース

パン、焼き菓子の製造を通して働くために必要な力を育成しています。業務分担し、リーダーを中心に業務の流れ、目標を確認しながら正確に、丁寧に、時間とおりに進めています。マーケットでは、パンを開発・販売、給食や寄附品のパンを企業への納品を行います。商品の品質向上を目指し努力しています。



農業生産コース

野菜の栽培管理を通して、働くために必要な責任感や態度等を育成しています。野菜や果樹、草花の栽培管理・出荷調整など農業に関する業務にあたり、「安全・整理・整頓」を心がけ、「品質の良い作物づくり」をコースのモットーに掲げています。作物の収穫に丁寧に力を込め、お返しや感謝の気持ちを込めてお返しします。



環境メンテナンスコース

清掃や花壇の整備・管理などのサービス業に関する実習を通して、企業就労に必要な知識や態度等を育成しています。校内だけでなく、出張業務として校外での実習を年間20回以上行い、実践的な実用力が身に付くようにしています。



塩山高校の特色

総合制高校

普通科 商業科 情報
英数 コース ビジネス科

普通科の勉強

3年生

進路実現を目指した学習

2年生

進路希望にあわせた学習

1年生

全教科の基礎・基本学習

塩山高校普通科の特徴

① わかる授業をします

- 数学・英語などでの少人数授業
- 3年間をかけた基礎基本の徹底

② 活躍できる社会人を目指します

- キャリア教育の実践
- NIE 活動推進

③ 丁寧できめ細かい指導を行います

- 進学・就職個別指導
- 挨拶・マナー指導

英数コースの目標

1. 国公立大学への挑戦
2. 四年制私立大学への挑戦
3. 看護福祉等医療系学校進学

英数コースとは

普通科の中でも特に進学に特化

英数コースの学習・進路指導

- ・ 30人クラスをさらにパートで授業
- ・ 2年から文系理系に分かれさらに少人数で授業
- ・ 7校時の実施（月曜）
- ・ 朝学習やSHRテストを実施
- ・ 土曜学習（SS）参加
- ・ 夏・冬・春休みの課外+学習会参加

商業科の勉強

- ・ 実社会に出てすぐ役に立つ授業
パソコンの使い方やビジネスに関するマナーなど
- ・ 資格がたくさん取得できる
会社が求める知識や技術を身につけているという証明（進学にも有利）
- ・ 中学までの積み重ねが必要ない
商業科目は高校スタート
がんばれば可能性が無限に広がる

取得できる検定科目

- 珠算電卓検定 6月・11月
- 簿記検定 6月・1月
- ビジネス文書検定 6月・11月
- コミュニケーション検定 7月
- 全商英検 9月・12月
- 情報処理検定 9月・1月
- 商業経済検定 2月

※普通科でも3年で授業を選択できるので受験できます

活気ある部活動

- ・ ウェイトリフティング部や弓道部は
全国大会出場（ウェイトリフティング部は個人で全国大会優勝）

特色ある活動

- ・ 理数教育事業（県内外への研究視察）
- ・ お弁当の日（自分でお弁当を作る）
- ・ 総合的な学習の時間（県庁などで発表）

生徒の実践目標

授業を大切にしよう
規則正しい生活をしよう
心身を鍛えよう
社会に目を向けよう

「知・徳・体」
バランスのとれた教育活動



山梨県立山梨高等学校

「めんどうみ」ism

- ◎ 小論文・面接指導
- ◎ 部活動指導
- ◎ 質問コーナー

「自立」ism

- ◎ ノーチャイム制
- ◎ 朝読書

「頑張り」ism

- ◎ 授業、土曜講座、梨窓walk
- ◎ 部活動
- ◎ 小テスト勉強

「思いやり」ism

- ◎ 保育園
福祉施設訪問
- ◎ ボランティア活動
- ◎ 地域行事参加
地域清掃

梨高イズム

梨高で大切にしている教育理念を、5つの「ism」（主義・理念）として掲げているもの、それが梨高イズムです。こうありたい・こうあってほしいという生徒と教職員の姿を象徴しています。

「未来」ism

- ◎ 進路実現
- ◎ インターンシップ
- ◎ キャリア教育
- ◎ Classi

「Classi」活用

スマートフォンや学校のタブレット、パソコンからログインし、学習や行事などの活動を記録していくことで自らの成長を振り返ることができます。また、生徒、教員、保護者間のより細かな情報共有、情報伝達がいつでも可能になります。この他にもアンケートなど様々な機能が活用でき、生徒の学校生活がサポートされています。

(Classi 株式会社・・・ベネッセとソフトバンクの合併会社)

学校説明会

日時

7/7 (日)
午前の部・午後の部

会場

山梨市民会館

日川はやっぱり
想像以上だ。



紫風祭

日時

6/29 (土)

会場

日川高等学校

オープンスクール

日時

8/25 (日)
受付8:30~

会場

日川高等学校

スクールツアー

10/20
(日)

受付9:30~

日川高等学校



<http://www.hikawa.kai.ed.jp>

日川高等学校 TEL 0553-22-2321

山梨県立 笛吹高等学校

4学科・学年8クラス、県立学校最大規模の総合制高校

多彩なカリキュラム、恵まれた施設設備 君の夢が必ず見つかる

普通科

- 少人数授業によるきめ細かい指導
- 大学進学を目指して、教養を身につけます

食品化学科

- 食品に関する専門科目を学習
- 食品産業のスペシャリストを育成します

果樹園芸科

- 果樹・園芸に関する専門科目を学習
- 地域基幹産業のスペシャリストを育成します

環境・緑地系列

情報・観光系列

総合学科

- 将来を考え、自分で学ぶ科目を選択できる
- 2年から4系列に分かれて学習します

国際文化系列

人間科学系列



学校説明会 中学3年生・保護者対象

日時:2019年7月13日(土)

場所:本校4F視聴覚室

オープンスクール 中学生対象

日時:2019年7月31日(水)

場所:本校 各教室
内容:体験授業や部活動の見学

日程等の詳細は追って各中学校あてにお知らせします